

【活用にあたって】

子どもたちの読解力が低下しているとよく言われます。文学的な文章を想像豊かに読むことができないということではありません。教科書や新聞など事実について書かれた文章を正確に読めないというのです。

読解力を付けるには、語彙力、言葉の数を増やすことです。そのためには、新聞や文学作品などの活字に接することが何よりも大切に思います。

文章の叙述を基に、何がどう書かれているのかを捉えることから「読むこと」は始まります。これができて初めて「精査・解釈」「考えの形成」「共有」と学習を進めていきます。何がどう書かれているかという内容を把握する力は、新聞記事を丁寧に読むことで身に付けることができます。

解答例

問1：行列の一行が胸や頭に飾る

問2：①学校・企業 ②葵の森（京都）

問3：2

発展：葵祭の伝統を継承していくこととその継承のためにフタバアオイを育てて京都に返還すること。この二つについて話し合えるとよいと思います。